

# 若菜会、七年ぶり開く

## 女子親睦団体として存続

若菜会の集いが六月二十八日キャッスルホテルにおいて行われました。

若菜会は、昭和二十九年卒の女子一期生から昭和四十五年卒までの女子の会です。当時少なかった女子の親睦団体として発足したのですが、女子生徒が多くなってきてからは発展的に解消しております。その後、女子の同窓会として、一期生から順に幹事となり、二年おきくらいに、若菜会の集いが開催されてお



りましたが、今回は前回から七年ぶりに行われたものです。県内在住の百八十名に案内を出したと

ころ、三十二名の参加を得て開催されました。病氣や介護できない方も多かったのですが、参加された方々の中には、一度も病氣をしたことがないという人もおり、又病氣をかかえつつも元気に活躍されている人、社会的貢献をなされている方等、元気な方々ばかりで、会場は大いに盛り上がりました。

若菜会の存在意義は駅前校舎時代にあったので、手形山に移ってからは、その存在意義はないのではないかという意見もありましたが、今後も女子の親睦団体として存続させるということで、満場一致で可決しました。ただ、今までのようなやり方では当番幹事が難儀するというので、次回からは、出欠は各学年の幹事がとるということになりました。次回は二年後四十年卒が幹事となり、行われる予定です。

(昭和四十年卒 吉田 慶子 記)



## 校色・紫の襷と 集合写真を贈る 陸上O.B会 入会式

陸上競技部が昨年からは始めた「O.B会の新会員入会式」。二年目の今年は二月二日に同窓会館「羽城館」の資料室を会場に行われた。三船会長の歓迎の挨拶のあと新入会員一人一人の姓名と専門競技、活動内容などが紹介された。

続いて記念品の贈呈に移り

## 「つどい」の編集方針について (お知らせとお願い)

- 一、「つどい」の記事は写真を中心に、説明文はなるべく短くして下さい。
- 二、説明文や出席者名簿などの取り扱いは、編集委員会(広報委員)にお任せ下さい。
- 三、締切に間に合った原稿はできるだけ全部掲載するように努めますが、「つどい」の寄稿は毎回数が多く、編集の都合上次回に回すこともあり、夏月号は六月上旬、新年号は十一月下旬となっております。

「校色」紫の襷」熊谷事務局長のアイデア」今年度の部員会員の「額入り集合写真」が、三船会長から新会員一人一人に手渡された。最後に新入会員の今後に期待して、全員で記念撮影をした。

医療法人正和会  
南秋田整形外科

院長  
**小玉 弘之**  
(昭和47年卒)

湯上市昭和久保字街道下96-2  
Tel 018 (877) 7112  
Fax 018 (877) 7114

医療法人 **久幸会**

理事長  
**稲庭 千弥子**  
(昭和47年卒)

秋田市新城中野字琵琶沼124-1  
TEL 018-873-5188  
FAX 018-873-3828  
H P http://www.kyukokai.com

人類は森から生まれた  
「街に森を、緑を」  
植樹ボランティア  
**グループ「森」**

会長・川上茂樹(昭和45年卒)  
石澤千秋(昭和46年卒)  
田澤慎一(昭和46年卒)  
林 康夫(昭和47年卒)  
藤原彰人(昭和47年卒)  
《事務局》018-828-3033

株式会社 **秋田まるごと市場**

会長 **大島 康右**  
(昭和44年卒)

社長 **大島 紳司**  
(昭和47年卒)

〒010-0061 秋田市御町二丁目2番7号  
TEL 018-866-8001 FAX 018-862-6471  
info@aki-tamarugotomarket.co.jp